

# 令和5年度 学校自己評価 (1学期集計結果)

新温泉町立浜坂南小学校

達成状況評価→ A:よくできた B:できた C:あまりできなかった D:できなかった

※A(4pt),B(3pt),C(2pt),D(1pt)として集計、平均を算出。3.0以上を成果、2.5以下を課題(太字斜体二重下線)、その間を改善の余地あり(斜体下線)と捉える。

| 領域       | 観点   | 項目   | 評価① | 評価② | 評価③  | 2学期に向けた取組(重点事項)   |
|----------|--|--|-----|-----|--|---|
| 学校運営     | 学校経営方針   | 1 学校教育目標に向けて具体的に実践した。  | 3.2 |     |  |   |
|          |  | 2 「元氣なあいさつをかわす子」が育っている。  | 3.2 |     |  |   |
|          |  | 3 「やる気をもって学ぶ子」が育っている。  | 3.3 |     |  |   |
|          |  | 4 「思いやりの心を持つ子」が育っている。  | 3.4 |     |  |   |
|          | 組織運営   | 5 勤務時間の適正化が図られている。(定時退勤日の取組、勤務の割り振り等)                                    | 2.8 |     |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学級経営業務、授業準備(教材研究等)、学級事務(添削等)、分掌事務等、業務内容を精選、順位付けを意識する。【担任・担当】</li> <li>・SSSの業務内容を整理する。【労働安全衛生委員会】</li> <li>・計画的年休10日取得を目標とする。【全員】</li> <li>・教室での業務は原則として19時30分までとする。【全員】</li> </ul>  |
|          |  | 6 職員会議では共通理解が図られ、効率的に行われている。(業務・会議の効率化等)                                 | 2.7 |     |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・提案文書を早めに作成し、事前に目を通しておくようにする。水曜日の提案であれば、月曜日には掲示しておき、火曜日から会議が始まるまでに全員が閲覧しておく(前週には起案)。個別の相談、調整が必要な案件は事前に済ませておく。【担当・全員】</li> <li>・会議のタイムマネジメントを徹底する。【司会者・提案者】</li> <li>・掲示板・ローカルメールを活用し、事前処理できる案件は職員会議には上げないようにする。【全員】</li> <li>・引き続き職員朝会は設定しない分、日常より積極的に情報発信を心掛ける。【全員】</li> <li>・8/23(水)am担任団打ち合わせ(学級経営に関する最低限の共通理解)を行う。【担任団】</li> </ul> |
|          |  | 7 校務分掌は適切に機能している。  | 2.9 |     |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・担当外の分掌業務でも、気がついたら積極的に声をかけていく。【全員】</li> </ul>  |
|          |  | 8 教職員相互の協力・協働・相談等に努めている。   | 3.2 |     |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・原則として当日の時間割(=教育課程)変更は行わない。変更する場合は、必ず前日までに関係者(教科担当、SA、補助員等)と調整する。【担任】</li> <li>・報告、連絡、相談の徹底。【全員】</li> </ul>  |
|          |  | 9 公務員としての自覚を持ち、服務規律の順守、資質向上等を図っている。                                      | 3.4 |     |  |   |
|          |  | 10 P T A (学年行事含む)は、適切に機能し、運営されている。                                       | 3.5 |     |  |   |
| 研修       | 11 校内研修は適切に推進している。                                 | 3.6  |     |     |  |   |
|          | 12 研修テーマを意識し、主体的に研修に努めている。                         | 3.1  |     |     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・研究授業だけではなく、お互いの授業を参観したり、自分の授業を録画して検証したりするなど、授業について気軽に議論していける取組(公開授業週間)を継続する。【研修部】</li> </ul> |   |
|          | 13 研修の場と時間は、確保されている。                               | 3.5  |     |     |  |   |
| 生徒指導     | 14 学級経営目標に向けて、具体的に実践している。                          | 3.3  |     |     |  |   |
|          | 15 児童理解をもとに、共通理解を図りながら適切な指導をしている。                  | 3.3  |     |     |  |   |
|          | 16 基本的な生活習慣が身についている。                               | 2.9  |     |     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活アンケートに具体的な項目を入れ込み、指導者・児童が意識できるようにする。【生指】</li> </ul>  |   |
|          | 17 いじめ、不登校等、家庭・地域と連携を密にして組織的に未然防止、早期発見、早期対応に努めている。 | 3.4  |     |     |  |   |
|          | 18 安全点検は、確実に行われている。                                | 3.6  |     |     |  |   |
| 施設・設備の管理 | 19 教材・教具は整備され、活用されている。                             | 2.9  |     |     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏季休業中に備品を整理し、収納場所を明記する。【事務・担当】</li> </ul>  |   |
|          | 20 学級園は整備され、活用されている。                               | 2.9  |     |     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・草取り週間を設定する。【勤労生産担当】</li> </ul>   |   |
|          | 21 施設・設備は美化が図られ、適切に管理されている。                        | 3.3  |     |     |  |   |
|          | 22 適正な予算(学校、学級)運営がなされている。                          | 3.4  |     |     |  |   |
|          | 23 公文書は適正に管理されている。                                 | 3.4  |     |     |  |   |
| 教育課程     | 学習指導   | 24 教育課程は確実に履修されている。(授業時数、授業時間の確保を含む)                                     | 3.2 |     |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・1校時始まり、給食始まり、5校時始まりにチャイムの導入を検討する。【教育改革推進委員会】</li> </ul>   |
|          |  | 25 「新温泉授業スタンダード5」を意識した授業改善に努めている。  | 3.0 |     |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・校内研修のための授業づくりではなく、日々の授業実践に研修テーマの視点を取り入れた授業改善を図っていく。(12と同じ)【授業者・研修部】</li> </ul>  |
|          |  | 26 指導と評価の一体化により、児童のつまずきの解消を図っている。  | 3.3 |     |  |   |
|          |  | 27 家庭と連携し基礎・基本の確かな定着を図っている。(家庭学習の取組等)                                    | 3.2 |     |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭学習の取り組みについて実践交流を図る。【研修部】</li> </ul>   |
|          | 様々な教育活動  | 28 道徳教育では、「道徳の時間」を要として、創意工夫した指導計画を作成し、児童、家庭、地域の実態を考慮した指導の充実を図っている。       | 2.8 |     |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳の研修会等に参加した後、報告交流会を実施する。【道徳担当・研修部】</li> </ul>  |
|          |  | 29 外国語・外国語活動により、外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を育成している。                        | 3.7 |     |  |   |
|          |  | 30 人権教育では、自他に対する肯定的な態度と共生社会の実現に主体的に取り組む実践力を育成するよう努めている。                  | 3.0 |     |  |   |
|          |  | 31 特別活動では、よりよい学校生活づくりに参画する気持ち、自主的・実践的な態度を育成している。(学活、委員会、クラブ、代表委員会、集会活動等) | 3.5 |     |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童発表時は必ず事前練習、事前指導を行う。【担任・担当】</li> </ul>   |
|          |  | 32 特別支援教育～一人一人の教育的ニーズを把握し、きめ細かく適切な支援を行っている。(担任、養教、専科、SA、補助員の連携等を含む)      | 3.5 |     |  |   |
|          |  | 33 特別支援教育～コーディネーターを中心として、校内及び関係機関や保護者等との連絡調整を図っている。                      | 3.4 |     |  |   |
|          |  | 34 特別支援教育～通級による指導を中心として、支援を要する児童が安定した学校生活を行えるよう実践している。                   | 3.5 |     |  |   |
|          |  | 35 保健指導・健康教育は、適切に行われている。(性教育、心のケア、アレルギー対応等を含む)                           | 3.4 |     |  |   |
|          |  | 36 安全教育は、職員が危機意識を持ち、児童が自らの命を守るために主体的に行動する態度を育成している。                      | 3.5 |     |  |   |
|          |  | 37 情報教育では、ICTを効果的に活用し、情報活用能力及び情報モラルの育成を図っている。(タブレット活用、プログラミング教育を含む)      | 2.8 |     |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・一日一回は必ずタブレットを活用する。【授業者】</li> <li>・研究授業ではタブレット活用を必須とする。【研修部】</li> </ul>  |

|       |           |  |     |  |  |   |
|-------|-----------|--|-----|--|--|---|
|       |           | 38 国際理解教育を通して、コミュニケーション能力、主体性や創造性、チャレンジ精神、国際的な共生の心の育成図っている。            | 3.2 |  |  |   |
|       |           | 39 福祉教育を通して、思いやりや共助の心、ボランティア精神等の育成を図っている。                              | 3.4 |  |  |   |
|       |           | 40 防災教育では、副読本を活用したり各種訓練を実施したりし、様々な災害から自他の命を守る能力を高めている。                 | 3.4 |  |  | ・引き渡し訓練について、教室移動時から引き渡しまで、できるだけ本番に近い形で実施する。【防災担当】                               |
|       |           | 41 体験活動を通して、自己認識や自尊感情を高め、人間としての在り方や生き方を考えさせている。                        | 3.4 |  |  |   |
|       |           | 42 環境教育では、地域教材や外部講師等を活用し、環境問題や環境保全等に対する理解の促進を図っている。                    | 3.5 |  |  |   |
|       |           | 43 読書指導により、豊かな人間形成や情操を育んでいる。   | 3.5 |  |  |   |
|       |           | 44 学校給食を「生きた教材」として活用した給食指導を行い、組織的・計画的・継続的に食育を推進している。                   | 3.2 |  |  | ・給食指導について再度共通理解（手順、約束事等）を図り、具体的な事例を交流しながら指導方針を整理する。その方針に基づき、指導を徹底していく。【担任・給食担当】 |
|       |           | 45 清掃指導では、環境衛生への意識を高め、自主的に身辺を美化しようとする態度を育成している。                        | 3.3 |  |  | ・清掃指導について再度共通理解を図る。【清掃担当】   |
|       |           | 46 総合的な学習の時間では、課題探求型の学習を展開し、主体的・協働的に取り組むとともに、積極的に社会に参画しようとする態度を育成している。 | 3.3 |  |  |   |
| 主な行事  | 1学期       | 47 儀式的行事は、適切に行われた。（離着任式、始業式、入学式、終業式）                                   | 3.7 |  |  |   |
|       |           | 48 文化的行事は、適切に行われた。   | —   |  |  |   |
|       |           | 49 健康安全的行事は、適切に行われた。（健康診断関係、交通安全教室等）                                   | 3.5 |  |  |   |
|       |           | 50 体育的行事は、適切に行われた。（体力テスト、プール水泳等）                                       | 3.6 |  |  |   |
|       |           | 51 集団宿泊・遠足的行事は、適切に行われた。（修学旅行、自然学校等）                                    | 3.7 |  |  |   |
|       |           | 52 勤労生産・奉仕的行事は、適切に行われた。（学校園、大掃除等）                                      | 3.3 |  |  |   |
| 家庭・地域 | 家庭・地域との連携 | 53 登下校   | 3.0 |  |  | ・地域ボランティアを再度募集する。【教頭】<br>・学校運営協議会に上程する。【教頭】                                     |
|       |           | 54 家庭訪問  | 3.6 |  |  |   |
|       |           | 55 参観日   | 3.4 |  |  |   |
|       |           | 56 懇談会   | 3.5 |  |  | ・懇談日は通常校時で掃除後一斉下校（5時間目カット）とする。【教育改革委員会】   |
|       |           | 57 人材活用  | 3.2 |  |  |   |
|       |           | 58 コミュニティ・スクール（学校運営協議会を含む）   | 3.3 |  |  |   |
|       |           | 59 外部評価  | —   |  |  |   |
|       |           | 60 学校便り・HP   | 3.5 |  |  |   |